水産宮崎
SUISAN MIYAZAKI
2016 11 No.685

漁業と技術を繋いで、新たな発展へ

宮崎県知事と宮崎の水産を語る会

お魚料理講習会

親善球技大会

CONTENTS

FISHING POLITICS 漁政

宮崎県知事 河野しゅんじと宮崎の水産を語る会

平成28年度 宮崎県資源管理実践漁業者協議会

シーフード料理コンクール（レシピ掲載）

平成28年10月属人水揚げ表

平成28年10月漁業水産統計

BUSINESS 業務情報

荒井北浦事業所長が表彰さる 宮崎県高圧ガス保安大会

団地自治会のイベントを活用した 宮崎のお魚PR

FISHERIES CO-OPERATIVE 漁連情報

平成28年度 第4回理事会

運営会計監査

FISHERIES EXPERIMENT 水産試験場

日向灘の沿岸資源の評価結果について -資源部-

10月の動き（県関係）

RELATED ORGANIZATION 関係機関

平成28年度 水産団体親善球技大会

10月の動き

水産宮崎ダウンロードサービス
※必要な方はコチラから A4 サイズで出力出来ます。

Copyright © Miyazaki Prefectural Federation of Co-Operative Associations. All rights reserved.

宮崎県知事 河野しゅんじと宮崎の水産を語る会

宮崎県JF漁業政治連盟（会長　宇戸田　定信）は、去る10月7日（金）水産会館大研修室にて、河野知事をお招きし、県政報告と合わせ、本県漁業者と漁業の現状や諸問題についての意見交換の場として「知事と宮崎の水産を語る会」を開催し、県下JFの組合長、参事及び関係団体等と意見交換を行った。

平成28年度 宮崎県資源管理実践漁業者協議会

宮崎県資源管理実践漁業者協議会（会長　宇戸田定信）は、去る10月25日（火）水産会館5階大研修室において協議会を開催した。協議内容は以下の通り。

協議事項1	宮崎海域アマダイ類の資源回復計画（案）について
協議事項2	平成28年度種苗放流実績・平成29年度種苗放流計画について
報告事項1	第6回宮崎県資源評価委員会における資源評価結果について
その他	太平洋クロマグロの資源状況と管理の方向性について

協議内容について、全議案承認された。

また、会議終了後、同会場において水産政策課より漁協組合長・参事を対象に「宮崎県海面漁業許可の取扱方針の一部改正について」の説明会が開催された。

FISHING POLITICS

Copyright © Miyazaki Prefectural Federation of Co-Operative Associations. All rights reserved.

シーフード料理コンクール（レシピ掲載）

プロを目指す学生部門（テーマ「私のお店で出したいお魚の一汁一丼」、調理時間40分）

信漁連会長賞	
宮崎調理製菓専門学校	駄木純子
まぐろの和風ロコモコともずくスープ	

お魚料理チャレンジ部門（テーマ「おうちで食べたいお魚の一汁一丼」、調理時間40分）

信漁連会長賞	
富島高等学校	吉田飛鳥
手軽にかんたん　～　洋風＆宮崎丼　～	

平成28年10月漁業水産統計

漁協名＼区分	10月分			10月末累計			昨年同月累計			増減		魚価対比 %
	数量 t	金額 千円	魚価 円/kg	数量 t	金額 千円	魚価 円/kg	数量 t	金額 千円	魚価 円/kg	数量 t	金額 千円	
北浦	4,745	315,529	66	40,091	2,554,510	64	51,397	2,833,417	55	−11,306	−278,906	15.6
島浦町	786	97,639	124	8,896	1,298,025	146	13,510	1,487,183	110	−4,615	−189,158	32.6
延岡	149	75,280	504	432	167,034	387	396	171,394	433	36	−4,360	−10.6
延岡市	155	87,850	566	801	380,395	475	619	363,602	588	182	16,793	−19.2
庵川	64	38,238	596	1,100	510,973	464	1,320	516,131	391	−219	−5,158	18.8
門川	102	50,279	495	328	176,797	539	259	178,367	689	69	−1,570	−21.8
日向市	265	205,812	777	3,495	2,402,039	687	3,243	2,349,171	724	252	52,868	−5.1
都農町	12	12,361	1,070	346	260,403	753	389	244,629	629	−43	15,774	19.7
川南町	158	200,167	1,266	2,342	1,923,341	821	2,441	1,925,236	789	−100	−1,895	4.1
一ツ瀬	4	4,235	995	105	75,042	711	118	85,822	730	−12	−10,781	−2.6
橘浜	5	2,168	478	103	41,309	402	90	40,068	444	13	1,241	−9.6
宮崎	38	33,016	862	901	447,080	496	768	377,865	492	133	69,215	0.9
宮崎市	48	43,594	906	762	463,384	608	759	481,036	634	3	−17,652	−4.1
日南市	364	261,147	718	4,868	2,425,297	498	4,852	2,444,093	504	15	−18,796	−1.1
南郷	828	403,116	487	12,425	4,816,992	388	14,196	5,417,806	382	−1,770	−600,814	1.6
栄松	68	36,588	534	982	399,988	407	1,174	483,545	412	−192	−83,557	−1.1
外浦	409	213,505	522	6,243	2,281,824	366	6,259	2,302,026	368	−16	−20,203	−0.6
串間市東	42	23,755	568	1,088	438,701	403	1,311	478,924	365	−222	−40,224	10.3
串間市	523	281,758	538	6,728	3,763,675	559	6,785	3,891,532	574	−57	−127,857	−2.5
合計	8,766	2,386,037	272	92,036	24,826,808	270	109,885	26,071,848	237	−17,849	−1,245,040	13.7

端数処理の関係で、下1桁が合わない部分があります。

Copyright © Miyazaki Prefectural Federation of Co-Operative Associations. All rights reserved.

平成28年10月漁業水産統計

上段 数量：トン
下段 金額：千円

漁協＼漁業種類	かつお一本釣	まぐろ延縄	旋網	曳縄	底曳網	船曳網	定置	養殖	その他	合計
北浦			39,124		238		479	20	230	40,091
			2,272,367		60,114		159,038	33,668	29,324	2,554,510
島浦町		337	7,894	1			182	406	76	8,896
		309,215	448,980	9,881			68,449	418,143	43,356	1,298,025
延岡				8	13	327			83	432
				12,502	7,155	117,408			29,969	167,034
延岡市	128			2	85	167	334	5	81	801
	42,287			1,621	30,811	71,861	131,920	3,829	98,066	380,395
庵川	58	313	331		68		229	55	47	1,100
	25,906	268,302	33,015		31,216		75,376	43,177	33,981	510,973
門川		33		13	80	177			25	328
		31,529		15,679	29,738	73,861			25,991	176,797
日向市	261	2,236		10	2	264	582	12	128	3,495
	113,272	1,953,427		4,603	1,034	58,440	176,761	10,977	83,525	2,402,039
都農町		261		7	0				78	346
		205,632		5,392	4				49,375	260,403
川南町		2,015		100	11				216	2,342
		1,689,615		69,798	8,454				155,474	1,923,341
一ツ瀬				10	13				83	105
				11,009	7,004				57,028	75,042
橲浜					3	56			43	103
					2,096	13,873			25,340	41,309
宮崎		375				452			74	901
		283,902				112,769			50,409	447,080
宮崎市		313	160	63	58	79	27		63	762
		213,733	43,172	39,077	34,078	13,231	19,162		100,930	463,384
日南市	3,457	1,166		92			81		73	4,868
	1,259,896	965,821		58,819			44,015		96,747	2,425,297
南郷	10,868	829		220			475		33	12,425
	4,056,722	402,173		136,997			195,136		25,964	4,816,992
栄松	892	61		28					1	982
	314,127	54,548		28,949					2,363	399,988
外浦	5,459	619					163		1	6,243
	2,032,032	168,491					79,004		2,297	2,281,824
串間市東		65		173			795		55	1,088
		60,124		102,694			232,034		43,849	438,701
串間市				13	9	28	12	6,649	17	6,728
				10,089	5,594	50,631	8,125	3,654,191	35,046	3,763,675
合計数量	21,122	8,622	47,509	740	580	1,550	3,359	7,146	1,408	92,036
〃　金　額	7,844,242	6,606,512	2,797,535	507,110	217,298	512,074	1,189,020	4,163,985	989,033	24,826,808
（魚価）	371	766	59	685	375	330	354	583	702	270
前年数量	22,955	8,959	63,732	685	444	1,017	3,530	7,243	1,321	109,885
〃　金　額	8,456,562	6,878,577	3,171,180	473,966	211,861	371,473	1,167,635	4,316,764	1,023,829	26,071,848
（魚価）	368	768	50	692	478	365	331	596	775	237
数量増減	−1,833	−336	−16,223	55	136	532	−171	−97	88	−17,849
〃対比(%)	−8.0	−3.8	−25.5	8.0	30.7	52.3	−4.8	−1.3	6.6	−16.2
金額増減	−612,321	−272,065	−373,645	33,144	5,436	140,601	21,385	−152,779	−34,797	−1,245,040
〃対比(%)	−7.2	−4.0	−11.8	7.0	2.6	37.8	1.8	−3.5	−3.4	−4.8
魚価増減	3	−2	9	−6	−103	−35	23	−13	−73	32
〃対比(%)	0.8	−0.2	18.3	−0.9	−21.5	−9.5	7.0	−2.2	−9.4	13.7

端数処理の関係で、下1桁が合わない部分があります。

Copyright © Miyazaki Prefectural Federation of Co-Operative Associations. All rights reserved.

荒井北浦事業所長が表彰さる 宮崎県高圧ガス保安大会

宮崎県高圧ガス保安連合会主催の第29回高圧ガス保安大会（後援：宮崎県、高圧ガス保安協会九州支部）が10月27日(木)、宮崎市のニューウェルシティ宮崎で開催され、本会北浦事業所の荒井慶一所長が優良従業者として河野俊嗣県知事より表彰された。

同大会では、表彰の他に先の熊本地震や今後想定される南海トラフ地震の防災対策についての基調講演、各部会に分かれてそれぞれのテーマでの講演があり、本会は所属する県冷凍保安協議会の一員として冷凍部会に参加した。

Copyright © Miyazaki Prefectural Federation of Co-Operative Associations. All rights reserved.

団地自治会のイベントを活用した宮崎のお魚PR

宮崎市漁業協同組合（宮崎市青島：矢部廣一組合長）では、宮崎市西方の高台にある団地の自治会とタイアップして、お魚の消費拡大に取組んでいます。

生目台団地の東半分を占める「生目台東団地自治会(世帯数1,060余)」、生目台東県住自治会（世帯数300余）では、団地が誕生して30年余り、団地住民の相互懇親と健康作り活動として住民世帯を対象にした「体験型のイベント」を実施していた。

団地住民の中には、漁業関係団体等に勤務している方がいたこともあり、「魚食拡大をしたい」という漁協側のニーズと「住民が簡単に参加できて印象深い体験ができないか」という自治会側のニーズを結びつけたアイデアが、この交流イベントを誕生させた。

都合7回目の開催となった今年１１月３日のイベントでは、自治会が募集した300名余りの家族連れが、大型バス6台で団地を出発。青島漁港までの途上にある宮崎県総合運動公園から青島漁港を目標に7km余りをウオーキング。

当初の予定では、漁協横の青島海岸で「地引き網体験」～漁協青年部が主導～、漁協事務所前では、「海鮮バーベキュー大会」、「漁協の水産加工品を賞品にした抽選会」を計画していた。

ただ惜しいことに、前線通過に伴う波浪とうねりが強く「地引き網体験」はできませんでした、「海鮮バーベキュー大会」と「抽選会」は、大盛況となりました。

イベント終了後は、「漁協直売店舗」も賑わい、「カツオ」や「太刀魚」などの鮮魚や加工品を沢山買っていただいたとのこと。

「準備は大変でしたが、喜んでいただいて大成功」と漁協担当の方のお言葉でした。

このような企画、皆様も取組んでみませんか。

海鮮バーベキュー大会

地引き網体験(昨年の写真)

特産の伊勢えびがお味噌汁で登場

手際よく準備が進みます

問い合わせ：宮崎のさかなビジネス拡大協議会　TEL：0985（28）6111

Copyright © Miyazaki Prefectural Federation of Co-Operative Associations. All rights reserved.

平成28年度第4回理事会

漁連では、10月21日（金）水産会館第二中研修室において、平成28年度第4回理事会を開催し、次の事項について報告及び議案審議を行い、全議案とも原案どおり承認された。

報告事項
(1)人事異動について
(2)平成28年9月末損益概況について
(3)平成28年度上半期監事監査結果について
(4)第3回JF経営指導宮崎県委員会の結果について
(5)内部監査指摘事項の改善状況について
(6)延滞債権の処理について
(7)ユニック車の購入について

附議事項	
・第一号議案	JF日向市の信漁連出資金の持分引受に関する件
・第二号議案	JF日向市の本会持分の信漁連への譲渡に関する件
・第三号議案	石油類の価格改定に関する件

運営会計監査

漁連は漁連会議室において近藤、谷口、井上監事による運営会計監査を4日間に亘り実施した。日程等は下記の通り。

日程	
10/18(火)	延岡支所、土々呂製氷工場、北浦事業所、宮崎事業所
10/19(水)	日南支所、日南製氷第一工場、第二工場、南郷事業所
10/20(木)	販売事業部、購買事業部、指導部、総務部
10/21(金)	監査講評

FISHERIES CO-OPERATIVE

Copyright © Miyazaki Prefectural Federation of Co-Operative Associations. All rights reserved.

水産試験場 FISHERIES EXPERIMENT No.685 2016.11

日向灘の沿岸資源の評価結果について -資源部-

今年度で第6回となる宮崎県資源評価委員会が9月12日、宮崎県庁7号館で開催されました。
資源評価の対象となる魚種（頭足類、甲殻類を含む）は、「宮崎県資源評価委員会における資源評価基準」に基づき選定されますが、水産業における重要性、資源管理の実績、放流等による資源造成、資源水準変化の兆候等の観点から、今年度は10種（新規魚種はなし）が評価されました（表1）。

表1　第6回資源評価委員会　資源評価結果

	種類	2016年	
1	アマダイ類	B	中位・横ばい
2	カサゴ	A	中位・横ばい
3	ヒラメ	A	高位・増加
4	イセエビ	C	中位・横ばい
5	キス	B	低位・横ばい
6	クルマエビ	B	低位・増加
7	タチウオ	B	低位・減少
8	マダイ	C	中位・横ばい
9	ハモ	B	高位・横ばい
10	アオリイカ	B	低位・横ばい

注1）　A、B、C、Dは使用した情報の質や量のレベル
注2）　高位、中位、低位は資源レベル
注3）　増加、横ばい、減少は直近5年間の資源量または資源量指標値または漁獲量の動向

ここでは、重点的に資源管理を推進している魚種のうち、アマダイ類、イセエビ、ヒラメ、現在種苗放流を休止しているマダイ、資源レベル・動向が低位・減少となったタチウオについて資源評価結果の概要を示します。

1　アマダイ類　資源レベル「中位」資源動向「横ばい（但し直近2年間は増加傾向）」

アマダイ類は、そのほとんどがその他の延縄で漁獲されています。漁獲量は、1989年の246トン以降減少傾向にあり、近年は10トン程度で推移しています。

【評価内容と提言】

資源レベルは、1979年からの資源量指標値（CPUE）で直近の2015年は上位25%～下位25%の間にあり、「中位水準」と判断されました（図1）。また、資源動向は、直近5年間のCPUEの年変動率が3.9%の増加となり、±5%以内の変化であることから「横ばい（但し直近2年間は増加傾向）」と判断されました（図2）。

提言では、アマダイ類資源は、近年好転している再生産成功率（新規加入量／親魚量）が今後も高い値を維持すれば、加入量が確保され親魚量の増大に繋がることが考えられるため、今後の動向を監視しながら、当面は過去よりも減少している現在の漁獲圧を増加させないことが必要である、とされました。

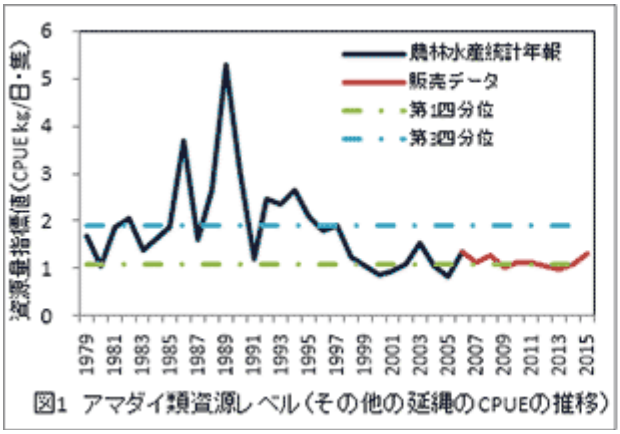


図1　アマダイ類資源レベル（その他の延縄のCPUEの推移）

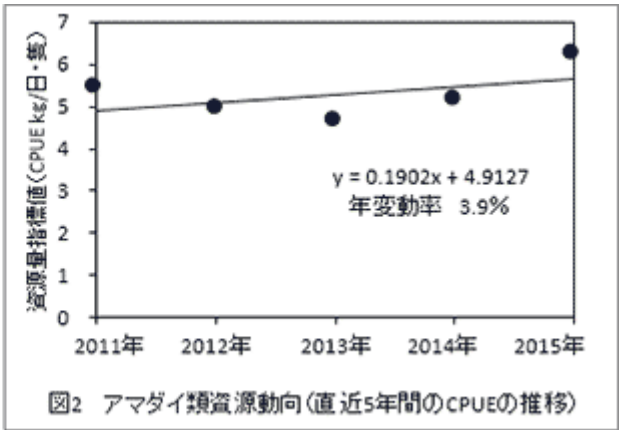


図2　アマダイ類資源動向（直近5年間のCPUEの推移）

Copyright © Miyazaki Prefectural Federation of Co-Operative Associations. All rights reserved.

2 イセエビ 資源レベル「中位」資源動向「横ばい」

イセエビは、そのほとんどが磯建網で漁獲され、禁漁期解禁直後の9～10月に漁獲が集中しています。漁獲量は、1965年の142トンをピークに、近年では2007年から2012年まで減少傾向にありましたが、2013年以降緩やかな増加傾向にあります。

【評価内容と提言】

資源レベルは、1970年からの資源量指標値（漁獲量）で直近の2015年は上位25%～下位25%の間にあり、「中位水準」と判断されました（図3）。また、資源動向は、直近5年間の漁獲量の年変動率が県北部で3.2%の増加、県中部で8.4%の増加、県南部で1.3%の増加を示し、県全体の動向としては±5%以内で「横ばい」と判断されました（図4）。

提言では、イセエビが沖合海域から移入して沿岸域に加入すると考えられることから、資源管理方策は、加入量増大及び生残率の向上のための藻場の造成や代替物の検討・設置、資源の効率的利用のために、小型個体の再放流を行うことで漁獲サイズの拡大を促す措置が考えられる、とされました。

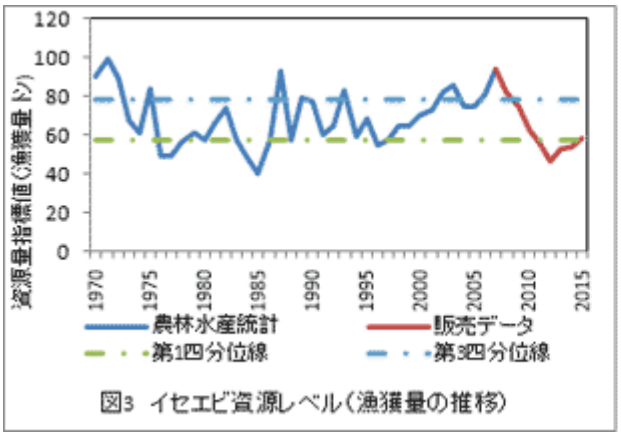


図3 イセエビ資源レベル（漁獲量の推移）

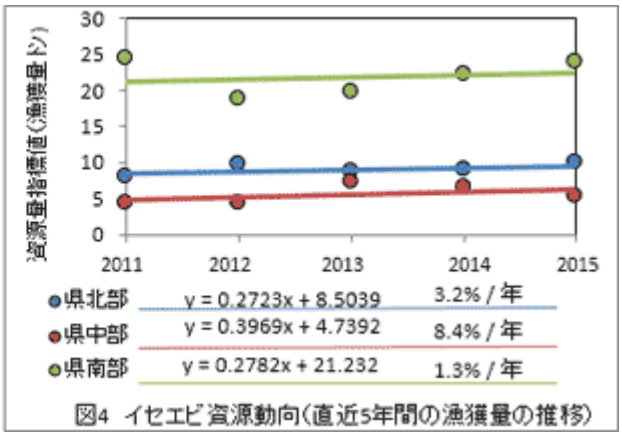


図4 イセエビ資源動向（直近5年間の漁獲量の推移）

3 ヒラメ 資源レベル「高位」資源動向「増加」

ヒラメは、小型底びき網、刺網、小型定置網などで漁獲されています。漁獲量は約10年ごとにピークが見られ、近年では1996年の76トンをピークにした後2002年までは減少、その後若干の増加が見られ、直近2015年では27トンとなりました。

【評価内容と提言】

資源レベルは、1997年からの資源量指標値（VPAによる推定資源量）で直近2015年は上位25%に入り「高位水準」と判断されました（図5）。また、資源動向は、直近5年間の推定資源量の年変動率が11.2%の増加を示し±5%の変化を超えていることから「増加」と判断されました（図6）。

提言では、放流種苗の資源添加状況が一定水準以上を保っていることから、加入後の若齢ヒラメの生育環境は悪くないと考えられるが、2005年以降の0～1歳資源量が減少の後、低い水準で推移していると推定されることから、小型魚の再放流等による保護が重要である、とされました。

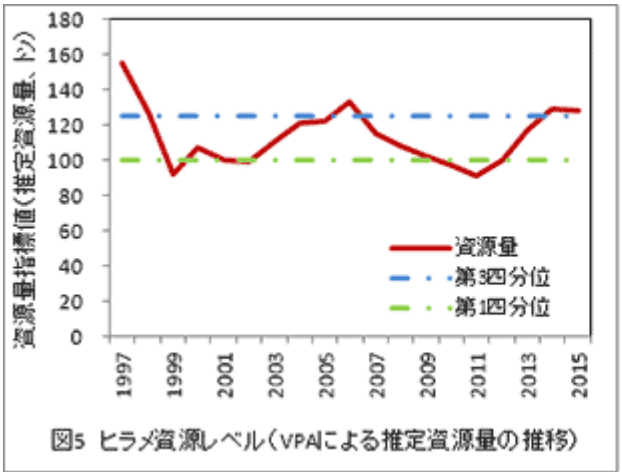


図5 ヒラメ資源レベル（VPAによる推定資源量の推移）

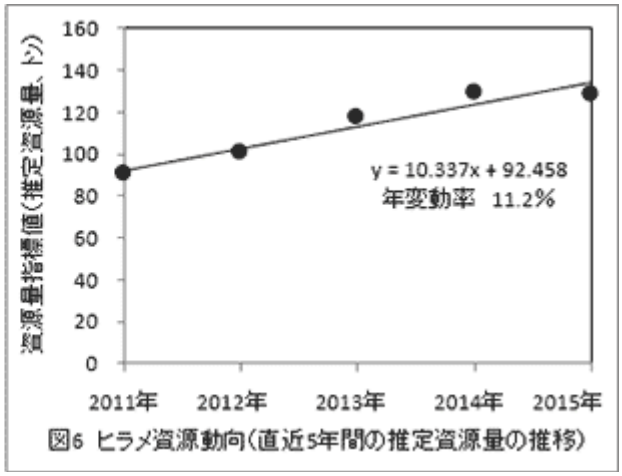


図6 ヒラメ資源動向（直近5年間の推定資源量の推移）

Copyright © Miyazaki Prefectural Federation of Co-Operative Associations. All rights reserved.

4　マダイ　資源レベル「中位」資源動向「横ばい」

マダイは、延縄、一本釣り、小型底びき網、定置網などで漁獲されています。漁獲量は1960年代（190トン）と1996年（160トン）にピークがあり、2000年以降は70トン程度で横ばい傾向にあります。

【評価内容と提言】

資源レベルは、1975年からの資源量指標値（漁獲量）で直近の2015年は上位25%～下位25%の間にあり、「中位水準」と判断されました（図7）。また、資源動向は、直近5年間の漁獲量の年変動率が0.5%の減少を示し±5%以内であることから「横ばい」と判断されました（図8）。

提言では、近年のマダイの漁獲は移入資源が主と考えられること及び放流効果が低迷していることから、人為的措置による資源の増大は期待しがたいため、地先での再生産状況及び環境変化をモニタリングし、宮崎県海域におけるマダイの生育環境条件が改善されるなど、人為的措置による資源回復が望める機会を把握することが重要である、とされました。

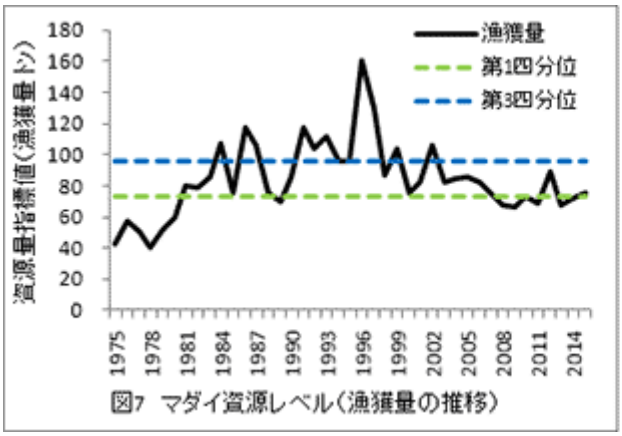


図7　マダイ資源レベル（漁獲量の推移）

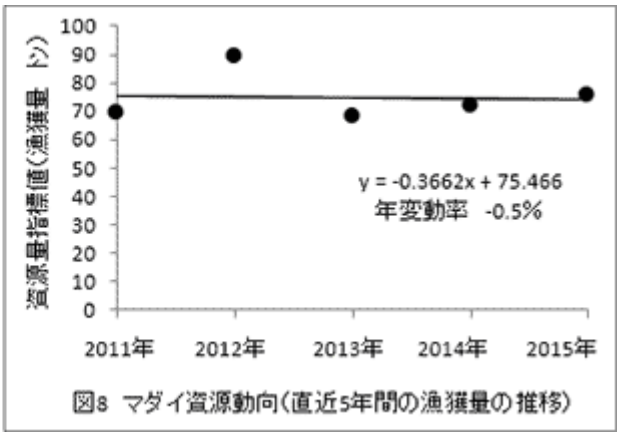


図8　マダイ資源動向（直近5年間の漁獲量の推移）

5　タチウオ　資源レベル「低位」資源動向「減少」

タチウオは、定置網、曳縄・釣りなどによって漁獲されています。漁獲量は1980年、1990年代、2007年に600～700トン程度のピークが見られ、この2～3年は160トン程度で推移しています。

【評価内容と提言】

資源レベルは、1975年からの資源量指標値（CPUE）で直近2015年は下位25%に入り「低位水準」と判断されました（図9）。また、資源動向は、直近5年間のCPUEの年変動率が12.5%の減少を示し±5%の変化を超えていることから「減少」と判断されました（図10）。

提言では、タチウオは、県北での漁獲が多く、豊後水道に資源の主体があると考えられるため、豊後水道の資源動向に注視し、継続したモニタリングが必要である、とされました。

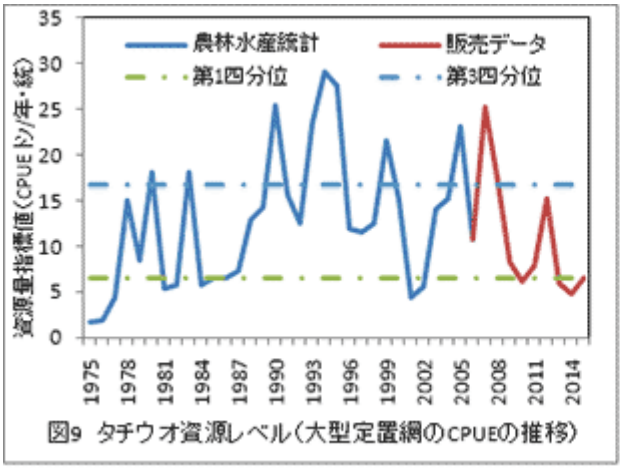


図9　タチウオ資源レベル（大型定置網のCPUEの推移）

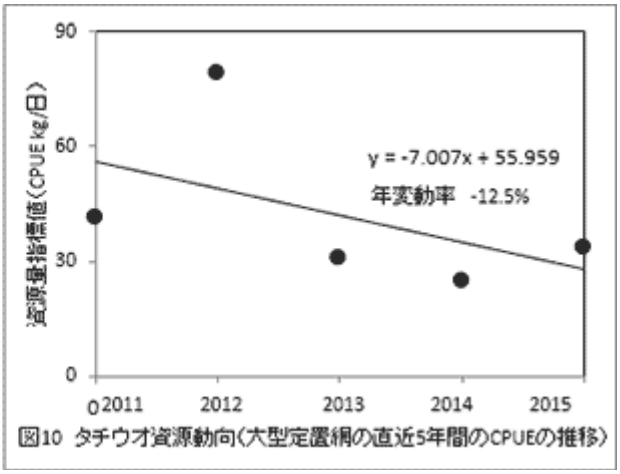


図10　タチウオ資源動向（大型定置網の直近5年間のCPUEの推移）

10月の動き（県関係）

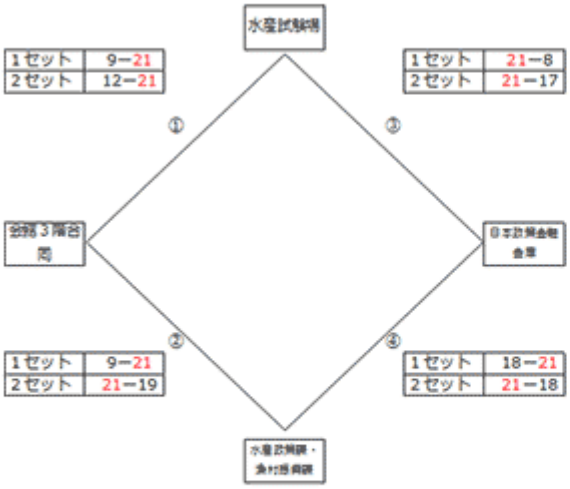
24日	資源管理協議会定例会（宮崎市）

Copyright © Miyazaki Prefectural Federation of Co-Operative Associations. All rights reserved.

平成28年度 水産団体親善球技大会

10月29日（土）、海洋高校体育館において水産関係団体職員の親睦を深めるため水産関係団体親善球技大会（ミニバレーボール）が開催された。
当日は8チームが参加しAパート・Bパートに分かれ、21点先取（2セット）総得点方式で行われた。
成績等は以下のとおり。

Aコート



順位	チーム名
1	水産試験場
2	水産政策課・漁村振興課
3	日本政策金融金庫
4	会館3階合同

Bコート

順位	チーム名
1	高等水産研修所
2	信漁連
3	海洋高校
4	県漁連

10月の動き

7日	知事と宮崎の水産を語る会	21日	運営会計監査
11日	交流給食会（日之影）	25日	宮崎県資源管理実践協議会
20日	お魚料理講習会（都農高校）	29日	水産関係団体親善球技大会
21日	平成28年度第4回理事会		

RELATED ORGANIZATION

Copyright © Miyazaki Prefectural Federation of Co-Operative Associations. All rights reserved.